



## つながり 広がり 高めあう 市民活動はまちの未来を創造する

# 季刊えぬさぽ

VOL. 2

NPO サポート・しみず会報 発行日:2011年12月5日 発行:NPO サポート・しみず  
〒424-093 静岡市清水区港町二丁目1-1 TEL.054-340-1012  
E-mail:n-support@shimizu-s-center.org

指定管理を行っている、静岡市清水市民活動センターの5周年記念事業が終了しました。様々な事業が1ヶ月半続き、例年ない数の来館者で賑わいました。N サポのみなさんにも様々な場面でご協力をいただき、心からお礼申し上げます。…年の瀬を迎え、平成23年度のまとめと次年度の事業計画の準備の時期となりました。

## ふじのくにNPO活動基金 新しい公共支援委託事業はじまる

新しい公共支援事業とは、新たな公共の担い手となるNPO等の自立的活動を後押しし、新しい公共の拡大と定着を図ることを目的として、平成22年度補正予算87.5億円を投じて内閣府が23, 24年度にかけて推進する事業です。

具体的には、従来官が独占してきた領域を「公(おおやけ)」を開いたり、官だけでは実施できなかった領域を官民協働で担ったりするなど、市民、NPO、企業等が公的な財やサービスの提供に関わっていくという考え方です。その目的は、国民の多様なニーズにきめ細かく応えるサービスが、市民、NPO、企業等によりムダのない形で提供され、また、一人ひとりの居場所と出番があり、人に役立つ幸せを大切にする社会をつくることにあります。

それを受け静岡県では、県事業と組み合わせた「新しい公共支援事業」と「ふじのくにNPO活動基金」の2事業を実施します。

今年8月、NPO サポート・しみずは、「新しい公共支援事業」に、中間支援組織の人材育成を目的とする連続講座の提案を静岡県に申請しました。その後、数か月の調整期間を経て12月10日から連続セミナー「中間支援を始めよう」開催に至りました。県との話し合い、中間支援団体に限定した参加者への広報、煩雑な書類のやり取りと、事業決定まで磯谷理事長、木村理事は相当な労力を投入してきました。この事業が実りあるものとなるよう、会員のみなさまにもご理解、ご協力をお願いいたします。※事業内容は添付のチラシをご覧ください。

## 沼津市へ出前講座

沼津市からの依頼を受け、出前講座を行います。

テーマ : 協働とはなにか  
期 日 : 12月14日(水)  
講 師 : 磯谷千代美  
木村 精治  
対 象 : 沼津市職員

前年度、県事業で川根本町に講座に行った折りにアプローチを受けました。団体としての実績が今回の講座につながりました。

## 県事業 防犯講座受託決定

平成22年度に続き、静岡県くらし交通安全課の依頼を受け、防犯まちづくり専門講座を行います。前回も会員のみなさんの応援をお願いしましたが、今年も参加・運営のご協力をお願いします。  
2月18日(土) 犯罪学  
講師 清永賢二氏  
3月10日(土) 子どもの安全  
講師 楊 奈穂氏

詳細は後日ご案内します。

# センター事業報告 市民活動 FESTA2011

開催日 11月6日

NPO サポート・しみずの最も大きな事業は、清水市民活動センターの指定管理業務です。年間を通じていろいろな企画が行われていますが、オープン5周年記念事業は、準備期間を含め利用団体とスタッフが協力し合って作り上げた最も大きなイベントでした。そのメインとなった市民活動 FESTA2011 では、N サボ会員のみなさんにも大活躍していただきました。ありがとうございました。

会場設営はこれからなのに、すでに汗だくの伊藤さん。ところで木村さんは何をしているの?



after



open



フードコートは大好評でしたが、裏方さんはてんてこ舞いが、大澤さん、水崎さんご苦労様!



田辺さん、岩原さん、磯谷臣さんはブースで団体紹介も



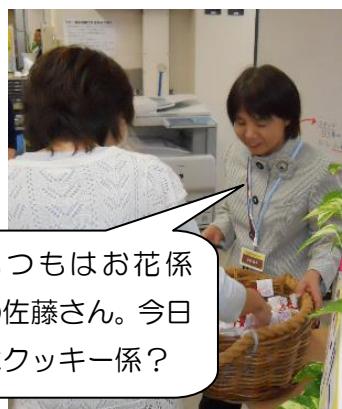
文責  
望月裕でした



高見の見物ではありません。  
写真撮影担当です。 望月茂



いつもお花係の佐藤さん。今日はクッキー係?



オープニングで挨拶する磯谷理事長。開催直前まで人集めに奔走!